

【2023年1月上旬刊行】



四六判上製 350頁 本体価格3200円
ISBN: 978-4-910590-08-0

明治後期から昭和初期にかけて外交の最前線にあり続け、
帝国日本の発展と崩壊を体現した外交官の足跡
石井・ランシング協定を結び、外務大臣や国際連盟代表として
知られる石井菊次郎の生涯を追跡することで、外交とは何か、
平和とはいかに構築・維持されるのかという普遍的問題に迫る。

石井菊次郎

——戦争の時代を駆け抜けた外交官の生涯

渡邊公太 著

【目次】

- 第1章 千葉の庄屋から世界の舞台へ
- 第2章 帝国日本の台頭
- 第3章 第一次世界大戦期の外交 I
——連合国との協調の模索
- 第4章 第一次世界大戦期の外交 II
——新外交への対応
- 第5章 国際連盟での活動
- 第6章 軍縮と平和
- 第7章 満洲事変前後
- 第8章 帝国日本の終焉

【著者】

渡邊 公太(わたなべ こうた)
帝京大学文学部専任講師

1984年生。筑波大学第一学群社会学
類卒業後、2014年、神戸大学大学院
法学研究科博士後期課程修了。
日本学術振興会特別研究員(DC2)、
ワシントン大学ジャクソン・スクール客
員研究員、(公財)ひょうご震災記念21
世紀研究機構研究員、帝京大学文学
部助教などを経て現職。専門は日本政
治外交史。

吉田書店 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-9-6 東西館ビル本館 32 Tel.03-6272-9172

ご注文は(株)JRCへ Tel.03-5283-2230 FAX: 03-3294-2177

書店印	ご注文	吉田書店発行	渡邊公太著	本体 3,200円 +税
	冊	石井菊次郎 ——戦争の時代を駆け抜けた外交官の生涯—— ISBN: 978-4-910590-08-0		